



10月8日の定例日は、台風 14 号が接近し秋雨前線を活発化させ、朝から冷たい雨が降りました。今回は前日 8 日に北東の角にある信号から歩い時の記録です。さすがにツクツクボウシの声は聞こえなくなり、左の写真のようにススキが開花し、簪のように雄しべを垂れている姿があちらこちらで見られました。秋と言えばアカトンボが思い浮かびますが、残念ながら姿を見ることはできませんでした。目についたのはジョロウグモの巣です。体が大きくなり何匹もの雄や雌が巣を重ねるように張っていました。サクラはほぼ葉を落とし終わり柿の葉の紅葉がきれいでした。



カラスウリ実

小学校で歌った「まっかな秋」のように秋は真っ盛りではないのですが、オレンジ色のかわいい実が緑によく映ってきれいでした。気温が下がるにつれ葉が枯れていきませんがしばらくは楽しめそうです。



ゴンズイ実ひらく

雑木林の縁でよく見られ、葉は向き合って羽状につきます(羽状複葉)。実は熟すと写真のように開き、黒い種が顔を見せます。この実は左の歌にはないですが目立ちます。



冬芽 (ソメイヨシノ)

ソメイヨシノは葉を落とし、グローブのような冬芽が見られます。この中に来年の葉と花の赤ちゃんが入っています。季節がめぐる中で生きているのを感じます。



ジョロウグモ巣

ここにはめすが 5 匹、おすが 2 匹映っています。他に他の種類の子グモが同居しています。大きなジョロウグモは小さな生きものは相手にしないようです。



ツチイナゴの脱皮殻



すぐ近くに成虫になったツチイナゴがいました。生まれて 2 ヶ月、このまま越冬しますが、冬眠はできないので、暖かい日には日向に出てきます。



ベニイタドリ実



普通は白いのですがまれに赤くなるものがあります。イタドリの名前は若葉をもんで傷口につけると止血の効果があることから痛みを和らげる作用があるとされます。



上:カナヘビ



下:トカゲ

カナヘビは今でも近所で見かけますが、トカゲは見かけなくなりました。カナヘビはトカゲに比べ身軽で低木などに登ることができます。そのため側溝や塀を越えてめすに出会い、子孫を残すことができますようです。



イシミカワの実

三角形の葉で、夏、黄緑色の目立たない花をつけます。下向きの鋭い棘があるので要注意です。実のように見えるのは萼で、ピンク色から藍色に変化します。



トダシバ

ススキやなどに混じって真っ直ぐ伸びるイネ科の植物です。しっかりした茎を持ち、小穂は紫褐色です。



ウグイス

春から夏にかけて盛んに鳴き、耳を楽しませてくれました。この頃になると、冬を過ごす場所を探しているのでしょうか、人目をあまり気にせず動き回り、姿を見ることがあります。冬になるとジャツジャツという声が藪の中から聞こえても姿は見せなくなります。

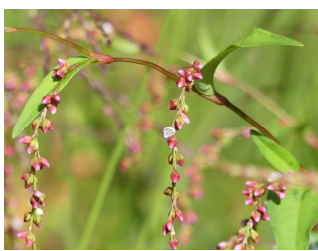


オオハナアブ・コセンダングサ

ハナアブの仲間は蜜をなめたり花粉を食べたりします。その際体に果粉をつけて動くので植物の受粉を助けるという大切な役割を果たします。コセンダングサの花にはアブやチョウが寄ります。



(↑コセンダングサの実)



ポントクタデ

薬味に使うヤナギタデに似ていますが、辛みはないのでこのような名前がついたそうです。淡いピンク色のかわいい花を咲かせ、3稜形の黒い種を作ります。

オオオナモミ



子供の頃、この実を投げて遊んだという記憶を持つ人がいると思います。これは外来種。以前はオオオナモミが普通にありました。

植物 アレチヌスビトハギ実、アレチハナガサ、セイヨウタンポポ、ツユクサ、

アキノノゲシ実、メドハギ、キツネノマゴ、オオニシキソウ、アメリカセンダングサ、ダンドボロギク、コセンダングサ、ヒヨドリバナ、ポントクタデ、イヌタデ、イヌコウジュ、ハイヌメリグサ、ハルシャギク、ツリガネニンジン、イノコズチ実、オオオナモミ実、イシミカワ実、マメアサガオ、マルバアサガオ、カナムグラ、クズ実、ススキ、オギ、チジミザサ、トダシバ、ヌカキビ、メリケンカルカヤ実、スゲ類、カラスウリ実、ヤマノイモ実・むかご・実、オニドコロ実、コマツナギ、セイヨウニンジンボク、ハギ、スイフヨウ、クロミノニシゴリ実、トウ

ネズミモチ実、ヌルデ実、イタドリ実、アカメガシワ実、アラカシ実、ウバメガシ実、リョウブ実、ミヤマガマズミ実、ムラサキシキブ実、マメガキ実、**昆虫・クモ等** キタキチョウ、チャバネセセリ、コムスジ、ヤマトシジミ、アミガサハゴロモ、ヒラタアブ、オオハナアブ、ツマグロキンバエ、マダラバッタ、ヒナバッタ、トノサマバッタ、セグロイナゴ、ツチイナゴと幼虫、(クモ) ジョロウグモ雌雄、ナガコガネグモ、アシナガグモ類幼体、ササグモ、**鳥、その他** ヒヨドリ、ウグイス、カワウ、カルガモ群、ダイサギ群、カナヘビ、トカゲ、(虫こぶ)イノコズチクキマルズイフシ (タマバエ)

次回は、11月12日(木) 午前9時30分、水資源機構P前集合、参加費100円